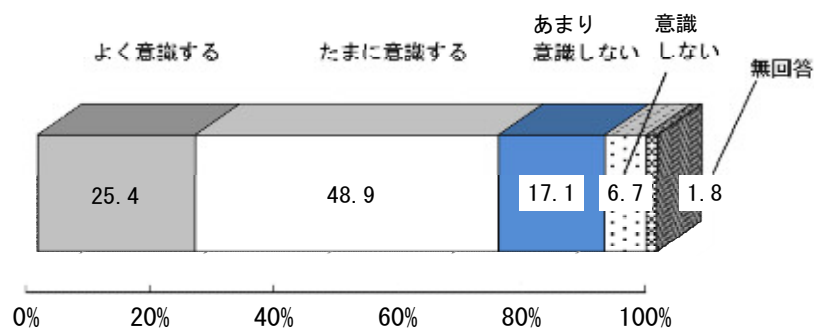


4. 「まちの姿(景観)」について

問 22. 日常生活において、景観を意識することはありますか？（〇は1つだけ）

図 4-1 日常生活における景観の意識度

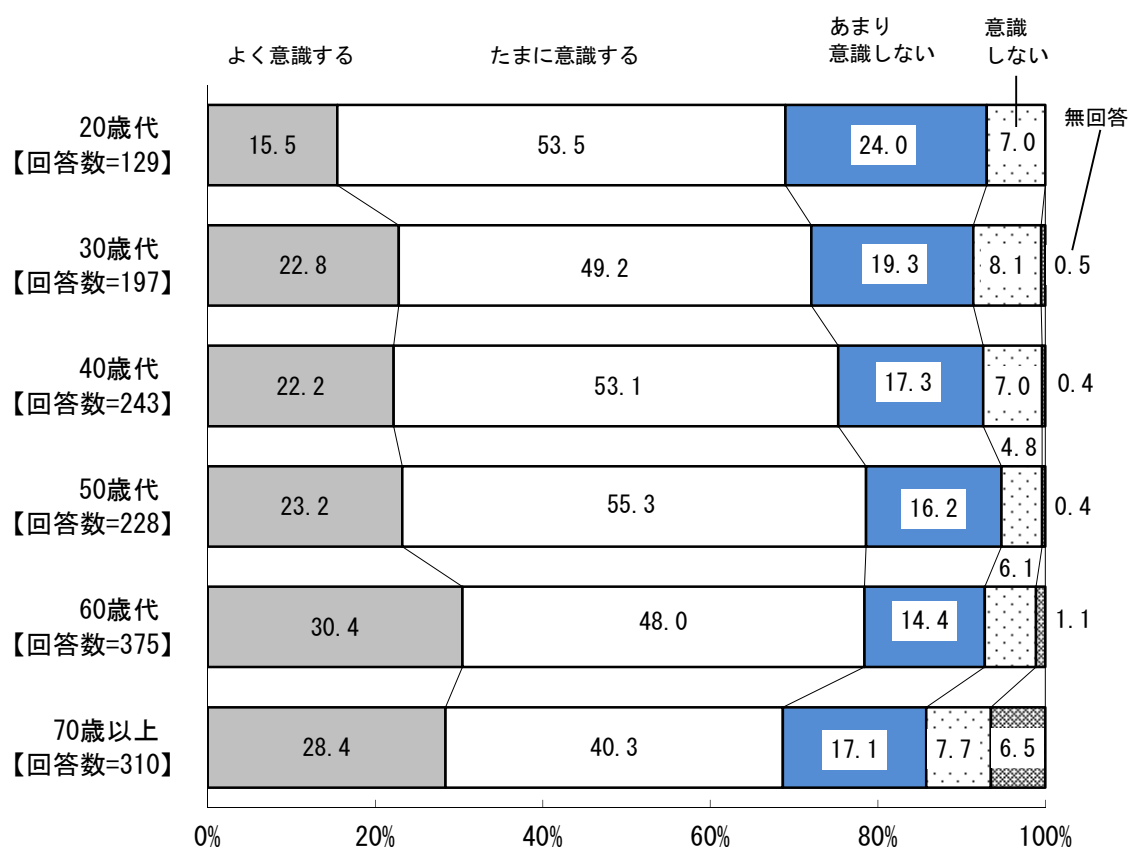


【回答数=1,487】

日常生活における景観の意識をたずねた。「たまに意識する」が48.9%と最も高く、次いで「よく意識する」が25.4%、「あまり意識しない」が17.1%、「意識しない」が6.7%となっている。

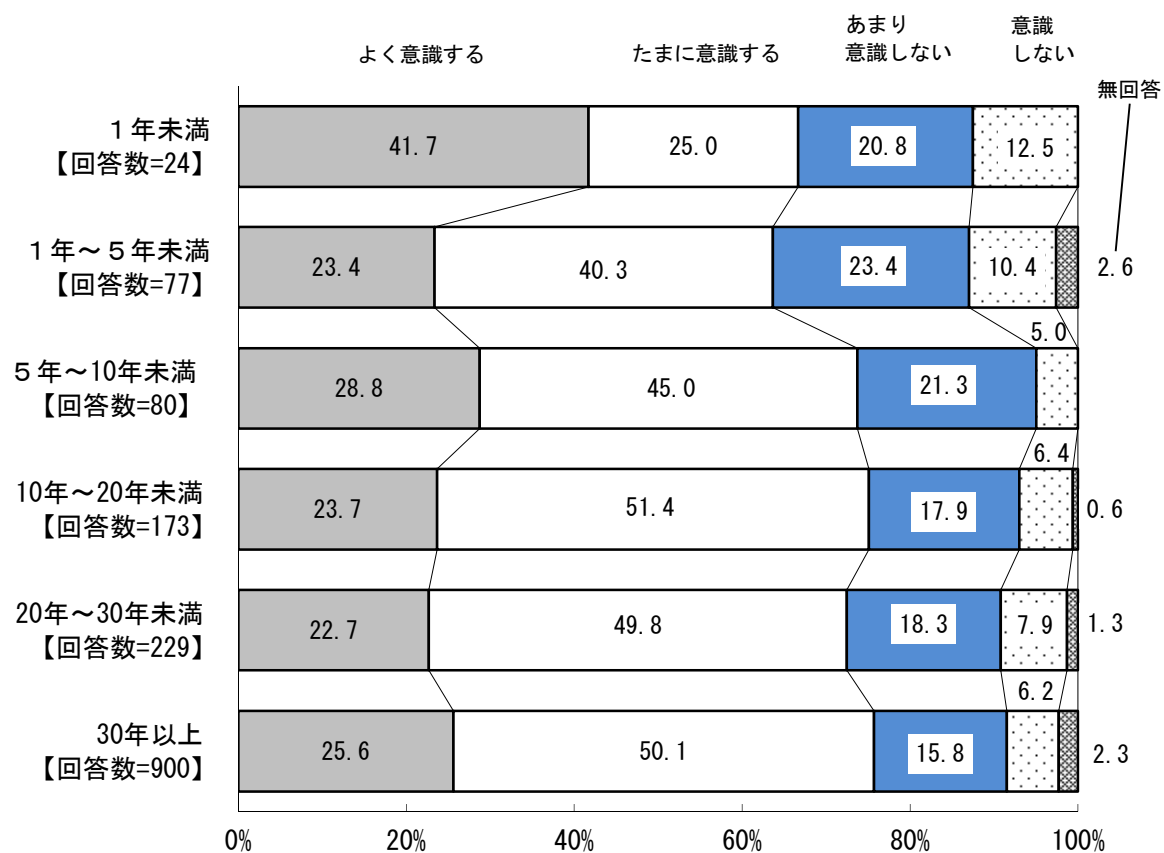
“意識する”（「よく意識する」(25.4%) + 「たまに意識する」(48.9%)）は、74.3%と全体の7割強となっている。（図 4-1）

図 4-2 年代別 日常生活における景観の意識度



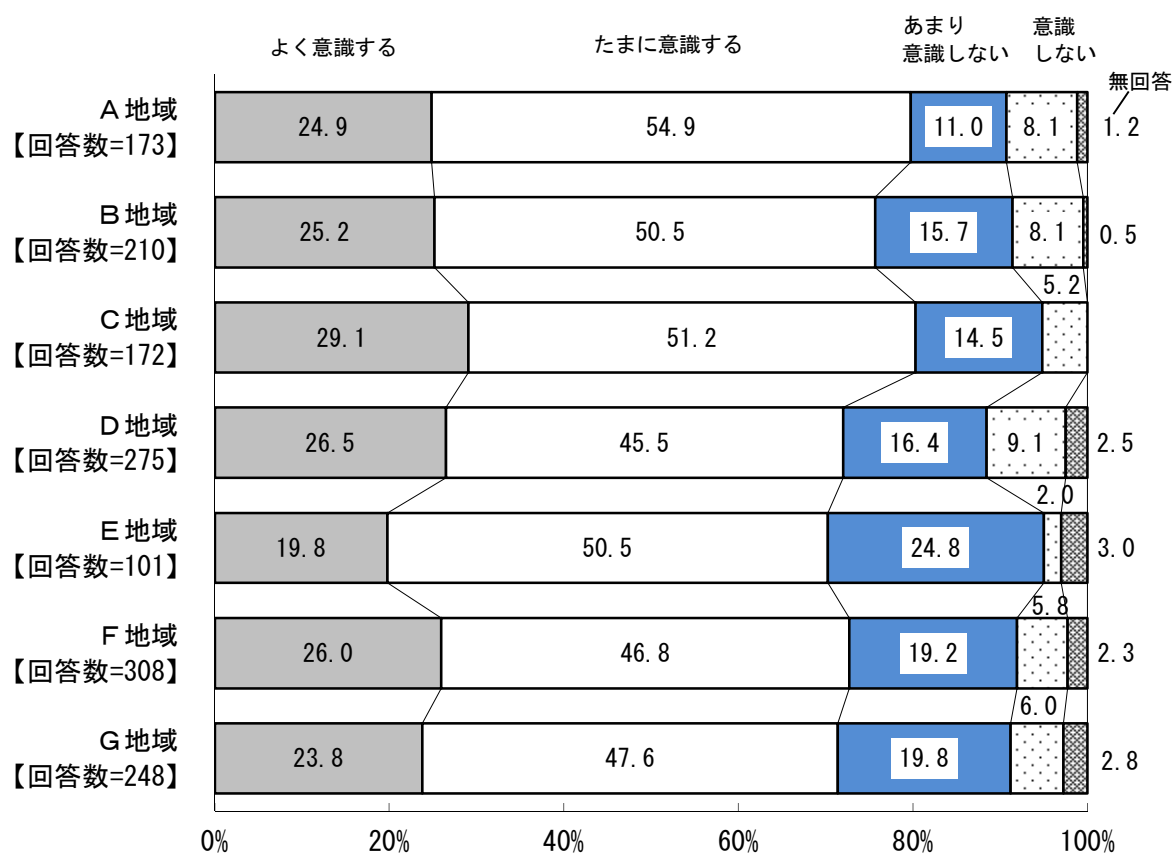
年代別にみると、いずれの年代も“意識する”（「よく意識する」＋「たまに意識する」）が7割前後となっており、なかでも『50歳代』で78.5%と他の年代に比べ最も高くなっている。一方、『20歳代』では“意識しない”（「あまり意識しない」（24.0%）＋「意識しない」（7.0%））は31.0%と他の年代に比べ最も高くなっている。（図 4-2）

図 4-3 居住年数別 日常生活における景観の意識度



居住年数別にみると、『30 年以上』で“意識する”（「よく意識する」(25.6%) + 「たまに意識する」(50.1%)）が 75.7%と他の居住年数に比べ最も高くなっている。一方、『1 年～5 年未満』では“意識しない”（「あまり意識しない」(23.4%) + 「意識しない」(10.4%)）が 33.8%と最も高くなっている。（図 4-3）

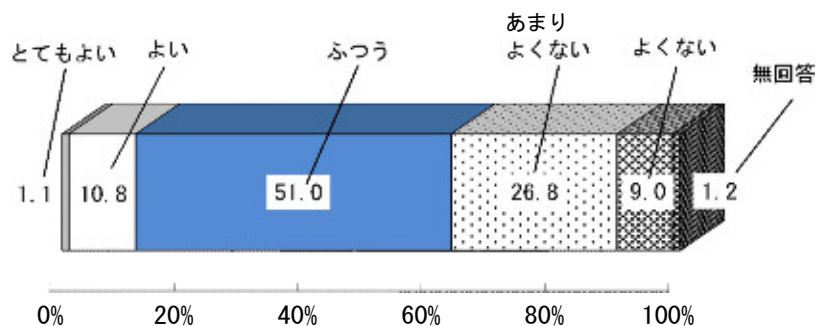
図 4-4 地域別 日常生活における景観の意識度



地域別にみると、『C地域』で“意識する”（「よく意識する」(29.1%) + 「たまに意識する」(51.2%)）が80.3%と他の地域に比べ最も高くなっている。一方、『E地域』では“意識しない”（「あまり意識しない」(24.8%) + 「意識しない」(2.0%)）が26.8%と最も高くなっている。（図 4-4）

問 23. あなたがお住まいの地域の身近なまちの景観はよいと思いますか？
(○は1つだけ)

図 4-5 居住地域の景観評価

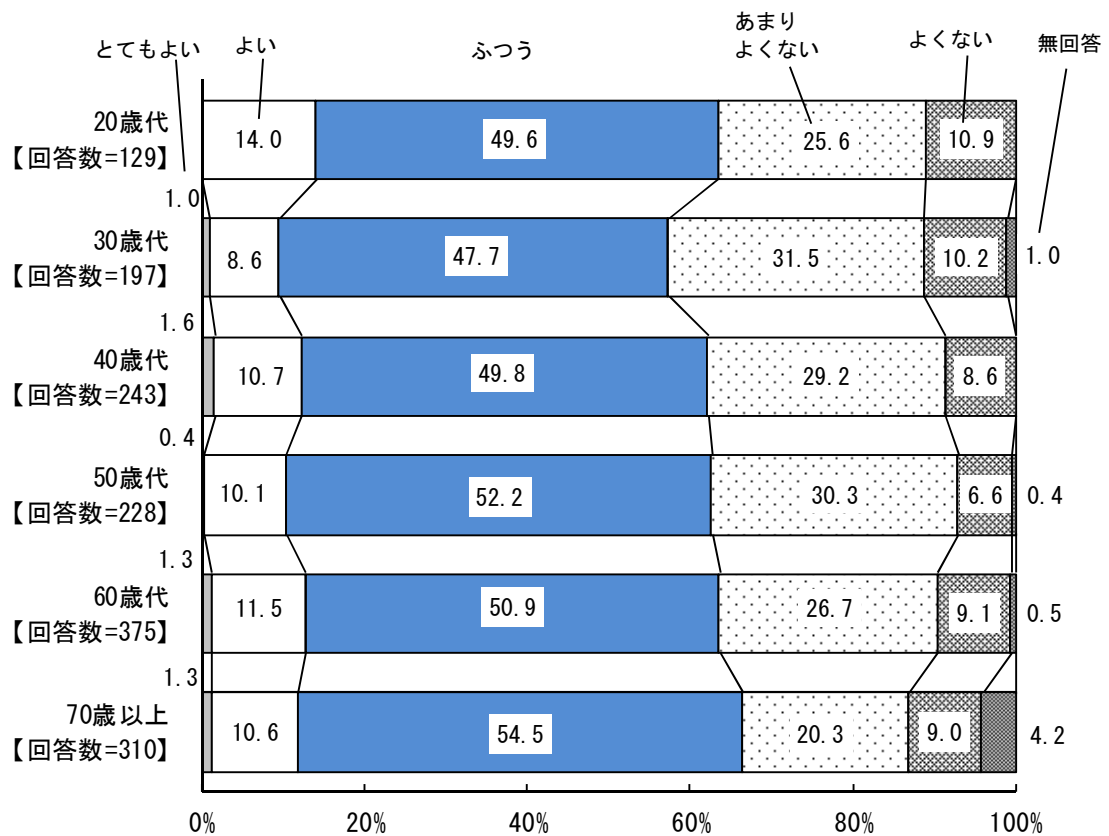


【回答数=1,487】

居住地域の景観評価をたずねた。「ふつう」が51.0%と最も高く、次いで「あまりよくない」が26.8%、「よい」が10.8%、「よくない」が9.0%と続いている。

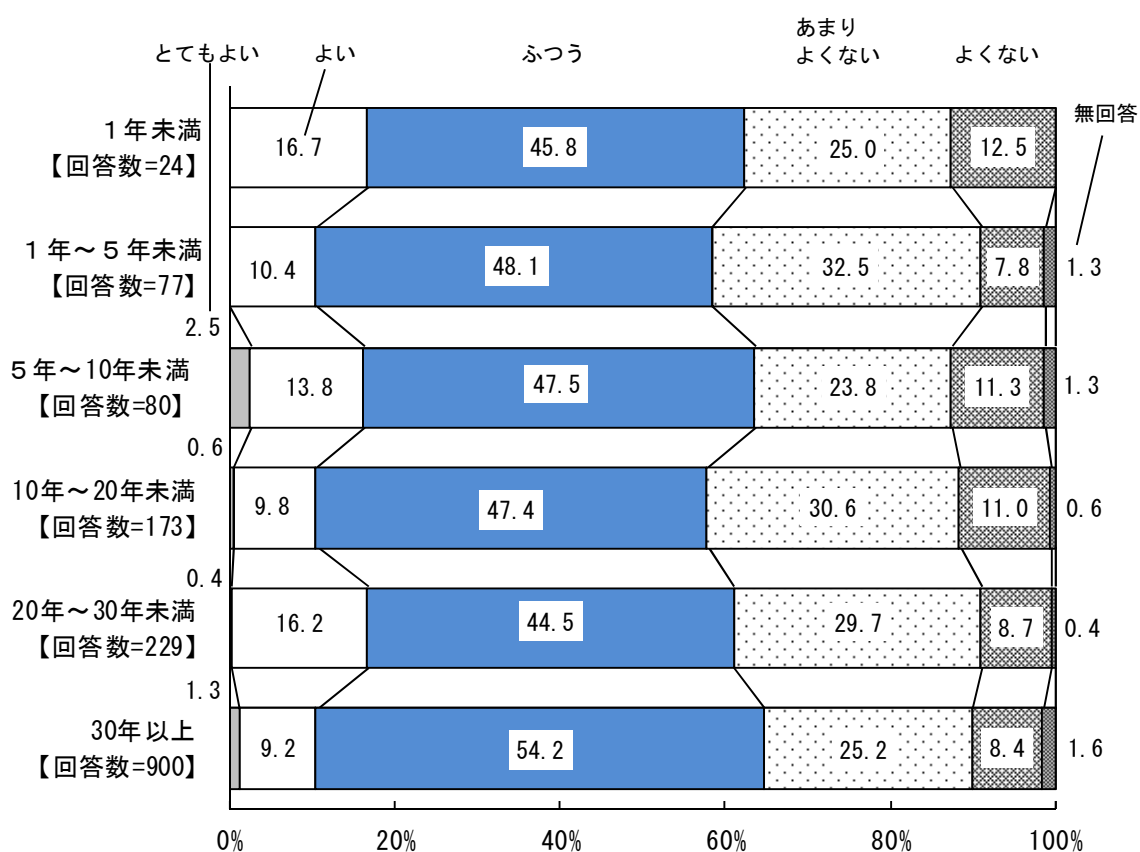
“プラス評価”（「とてもよい」(1.1%) + 「よい」(10.8%)）は11.9%で1割強となっている。（図4-5）

図 4-6 年代別 居住地域の景観評価



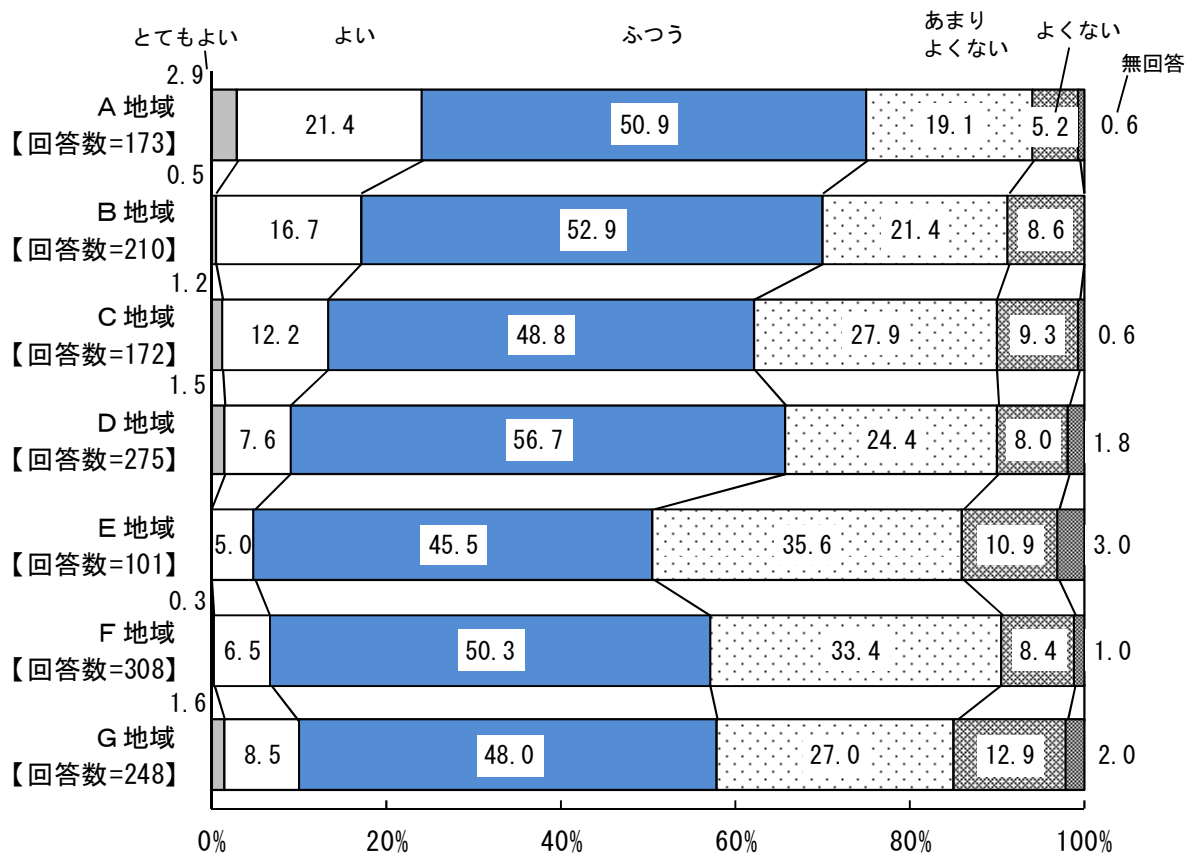
年代別にみると、いずれの年代も全体と同様の傾向となっているが、『20歳代』で“プラス評価”（「とてもよい」（0.0%）＋「よい」（14.0%））は、14.0%と他の年代に比べ最も高くなっている。一方、『30歳代』では“マイナス評価”（「あまりよくない」（31.5%）＋「よくない」（10.2%））は41.7%と最も高くなっている。（図 4-6）

図 4-7 居住年数別 居住地域の景観評価



居住年数別にみると、いずれの居住年数も全体と同様の傾向となっているが、『1年未満』『5年～10年未満』『20年～30年未満』で、“プラス評価”（「とてもよい」＋「よい」）は、それぞれ16.7%、16.3%、16.6%と高くなっている。（図4-7）

図 4-8 地域別 居住地域の景観評価

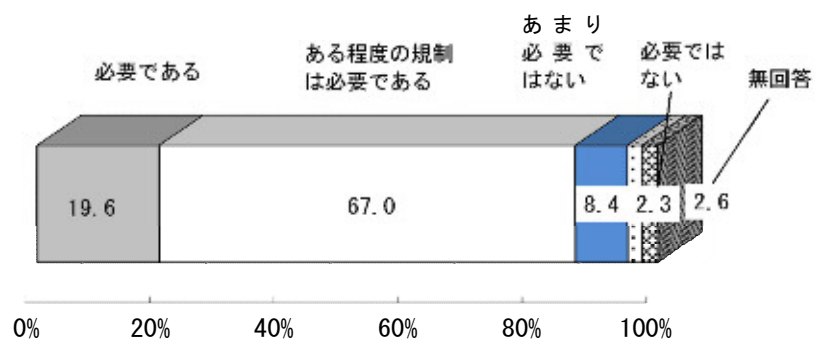


地域別にみると、『A地域』で“プラス評価”（「とてもよい」（2.9%）＋「よい」（21.4%））は24.3%と最も高く、次いで『B地域』が17.2%、『C地域』が13.4%と続いている。

一方、『E地域』では“マイナス評価”（「あまりよくない」（35.6%）＋「よくない」（10.9%））は46.5%と最も高くなっている。（図 4-8）

問 24. 景観をよくするため、規制は必要だと思いますか？（○は1つだけ）

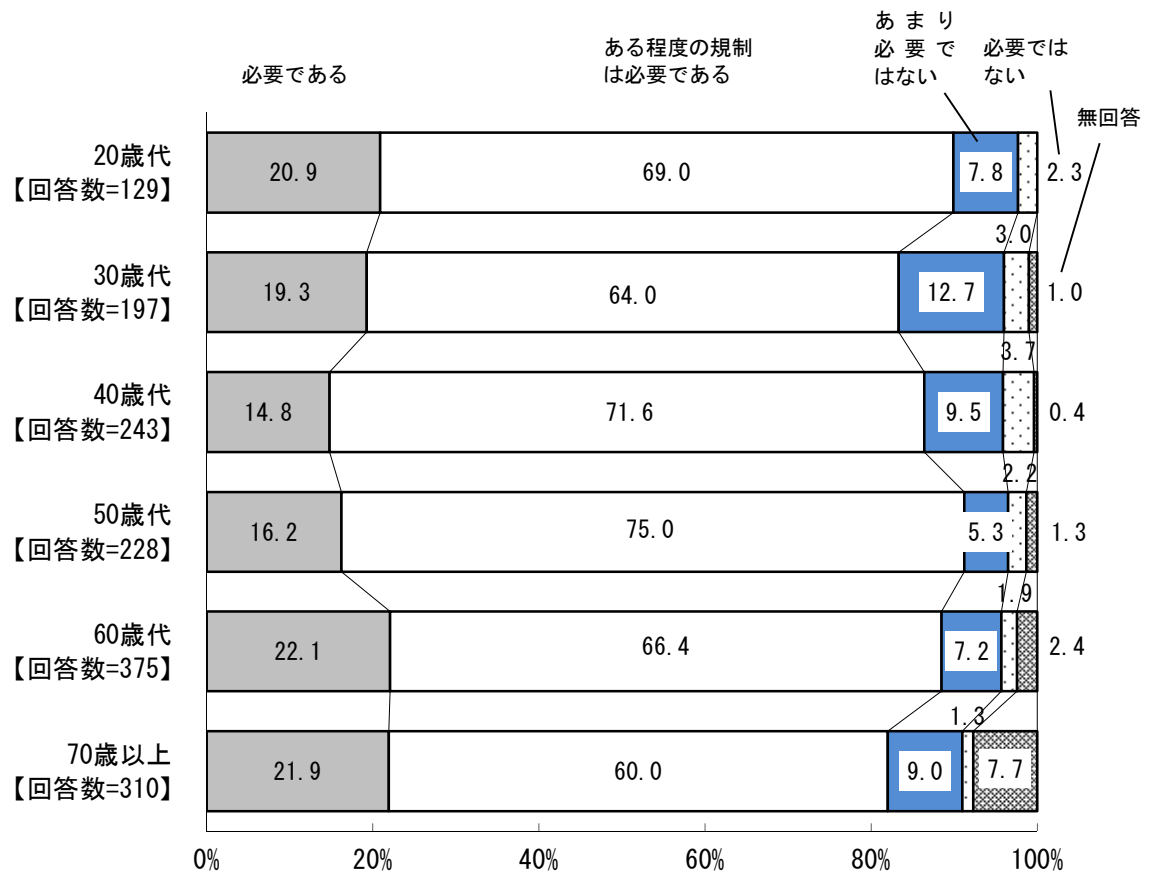
図 4-9 景観をよくするための規制の必要性



【回答数=1,487】

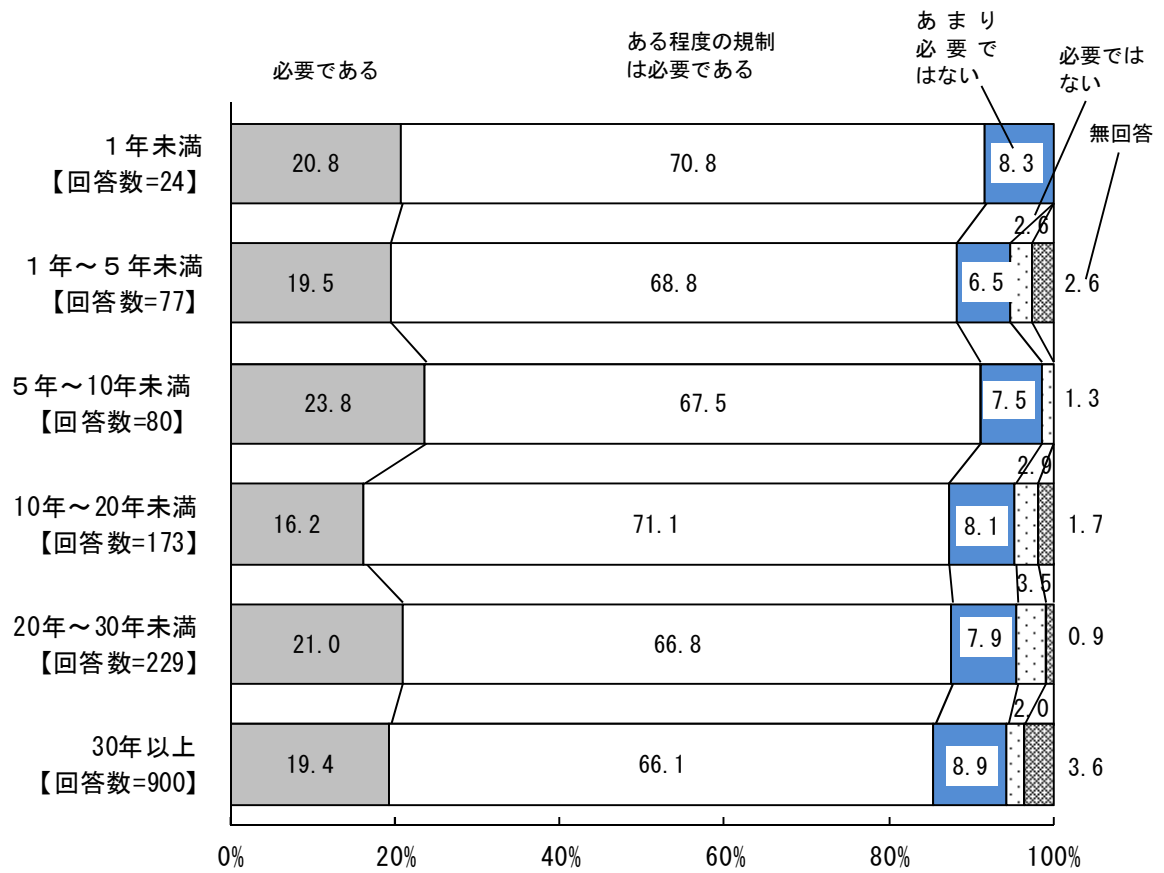
景観をよくするための規制の必要性をたずねた。「ある程度の規制は必要である」が67.0%と最も高く、次いで「必要である」が19.6%、「あまり必要でない」が8.4%、「必要ではない」が2.3%となっている。（図 4-9）

図 4-10 年代別 景観をよくするための規制の必要性



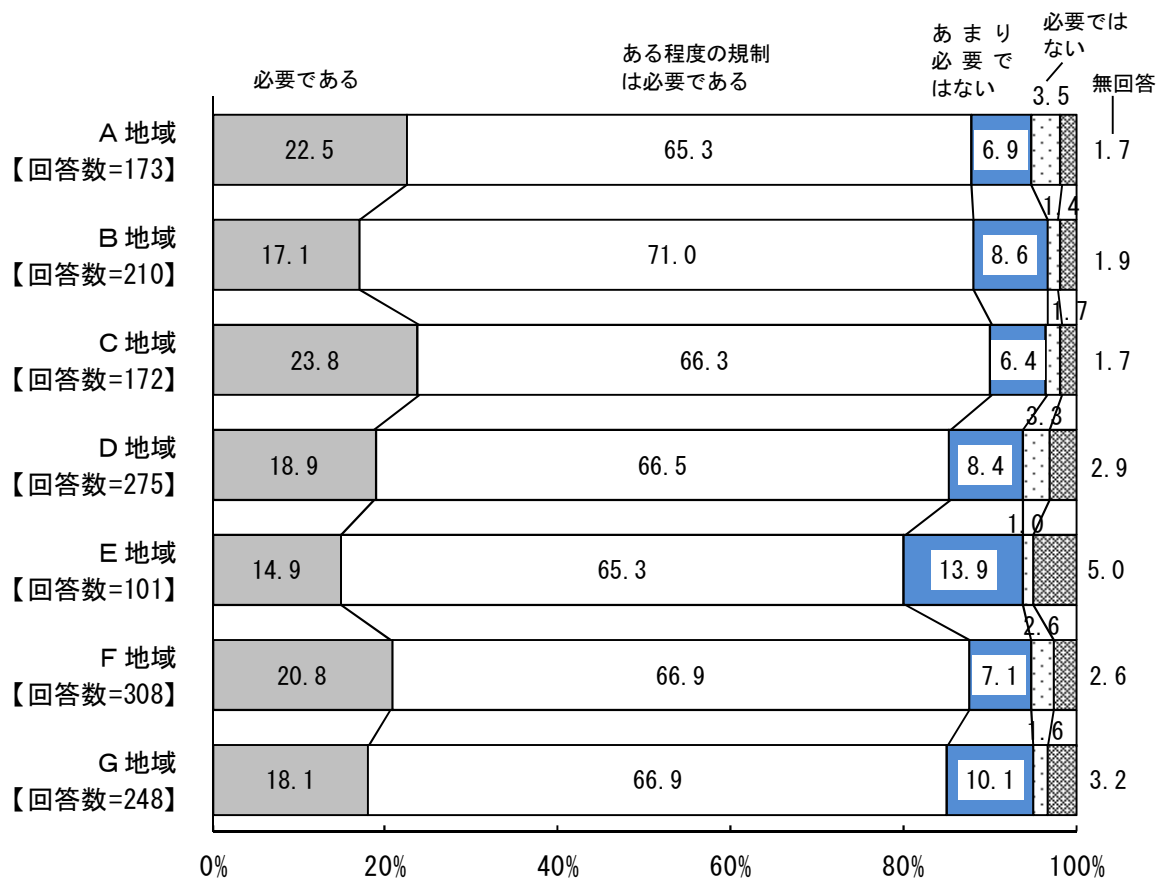
年代別にみると、『40歳代』『50歳代』を除き、「必要である」が2割前後となっている。逆に、『40歳代』『50歳代』では「ある程度の規制は必要である」が7割を超えている。一方、『30歳代』では「あまり必要ではない」が12.7%と1割強となっている。(図 4-10)

図 4-11 居住年数別 景観をよくするための規制の必要性



居住年数別にみると、『5年～10年未満』で「必要である」が23.8%と最も高くなっている。一方、『20年～30年未満』では「必要でない」が3.5%と他の居住年数に比べ最も高くなっている。(図 4-11)

図 4-12 地域別 景観をよくするための規制の必要性

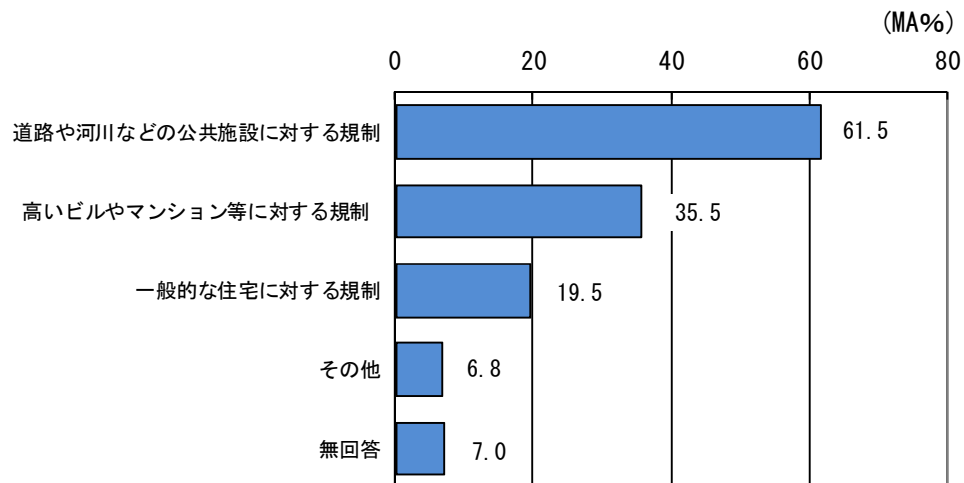


地域別にみると、『A地域』『C地域』『F地域』で「必要である」がそれぞれ22.5%、23.8%、20.8%と2割を超えている。

一方、『E地域』では“必要でない”（「あまり必要ではない」（13.9%）＋「必要ではない」（1.0%））は、14.9%と他の地域と比べ最も高くなっている。（図4-12）

問 25. 景観をよくするための規制をするとすれば、どのようなものに対して必要だと思いますか？（〇はいくつでも）

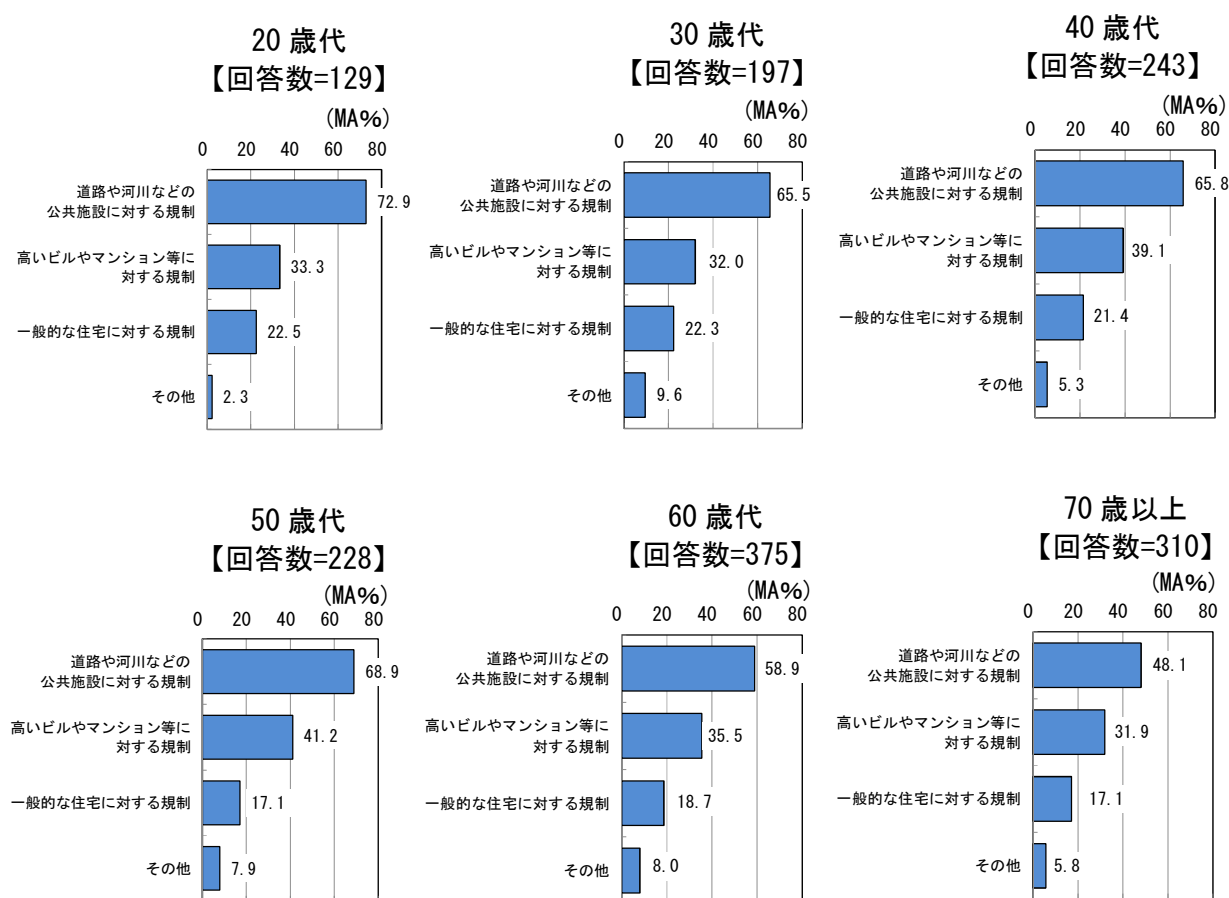
図 4-13 景観をよくするために必要とする規制の対象（複数回答）



【回答数=1,487】

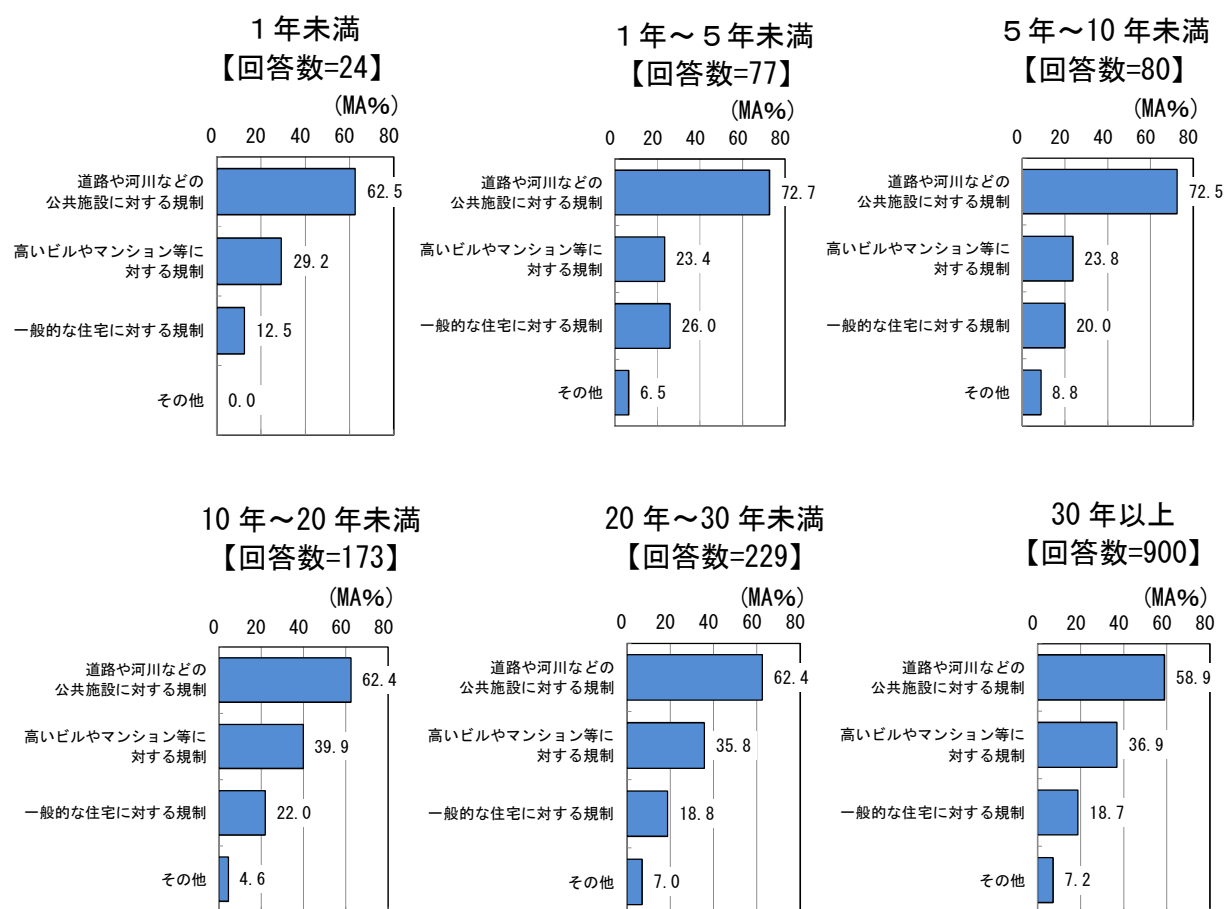
景観をよくするために必要とする規制の対象をたずねた。「道路や河川などの公共施設に対する規制」が 61.5%と最も高く、以下「高いビルやマンション等に対する規制」(35.5%)、「一般的な住宅に対する規制」(19.5%)の順となっている。(図 4-13)

図 4-14 年代別 景観をよくするために必要とする規制の対象【上位 4 項目】（複数回答）



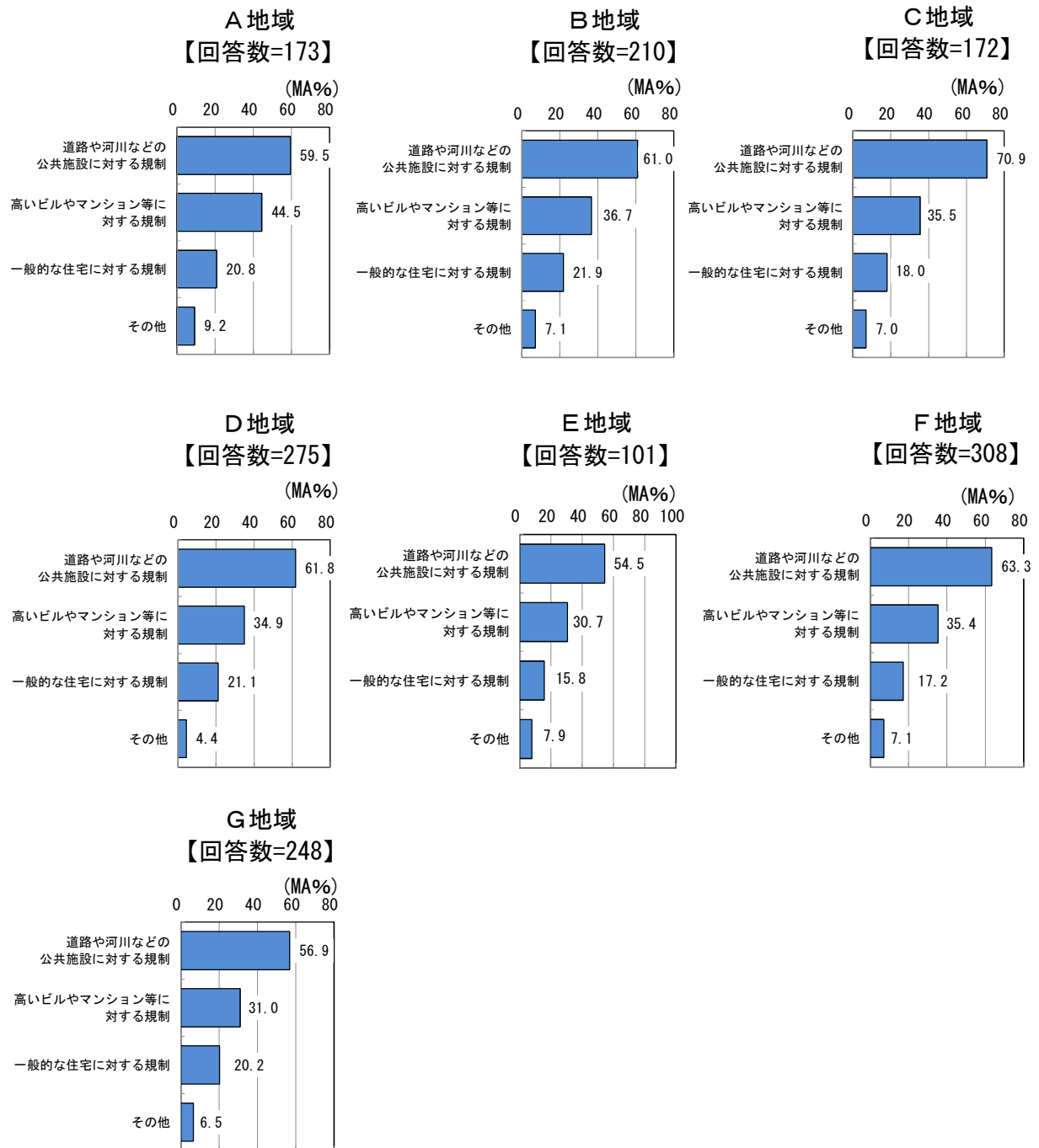
年代別に上位 4 項目をみると、いずれの年代も全体と同様の傾向となっている。『50 歳代』で「高いビルやマンション等に対する規制」が 41.2%と全体（35.5%）に比べ 5.7 ポイント上回っている。（図 4-14）

図 4-15 居住年数別 景観をよくするために必要とする規制の対象【上位 4 項目】（複数回答）



居住年数別に上位 4 項目をみると、ほとんどの居住年数で全体と同じ傾向となっているが、『1 年～5 年未満』で「一般的な住宅に対する規制」が 26.0%で 2 番目に高くなっている。（図 4-15）

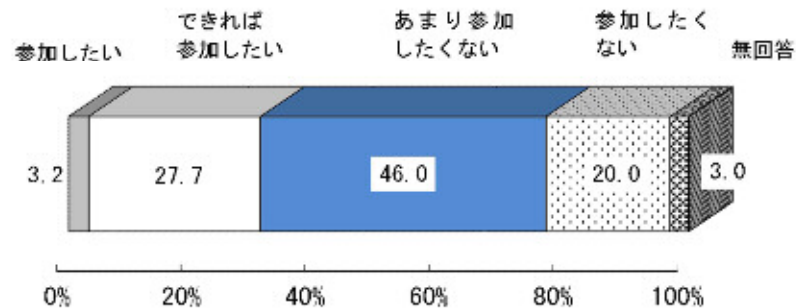
図 4-16 地域別 景観をよくするために必要とする規制の対象【上位 4 項目】（複数回答）



地域別に上位 4 項目をみると、いずれの地域も全体と同様の傾向となっているが、『A 地域』で「高いビルやマンション等に関する規制」が 44.5%と、全体（35.5%）に比べ 9.0 ポイント上回っている。（図 4-16）

問 26. 景観をよくするまちづくり活動に参加したいと思いますか？（○は1つだけ）

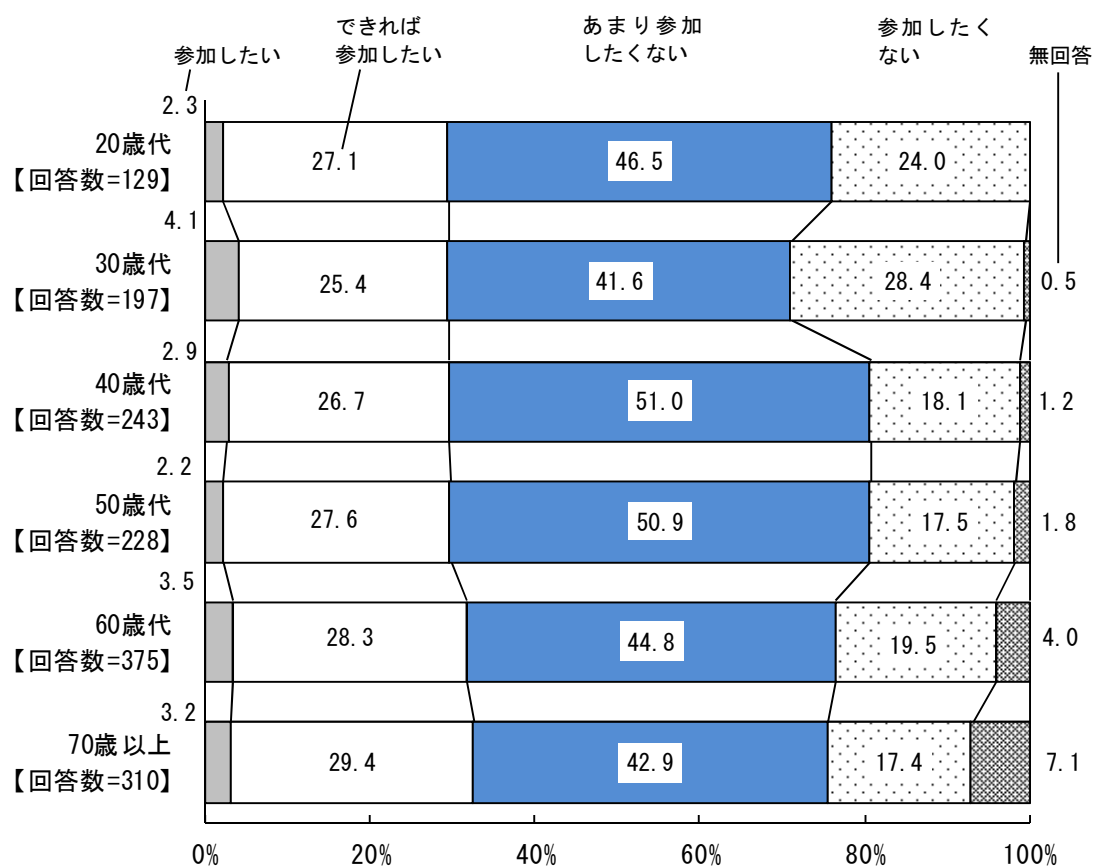
図 4-17 景観をよくするまちづくり活動への参加意向



【回答数=1,487】

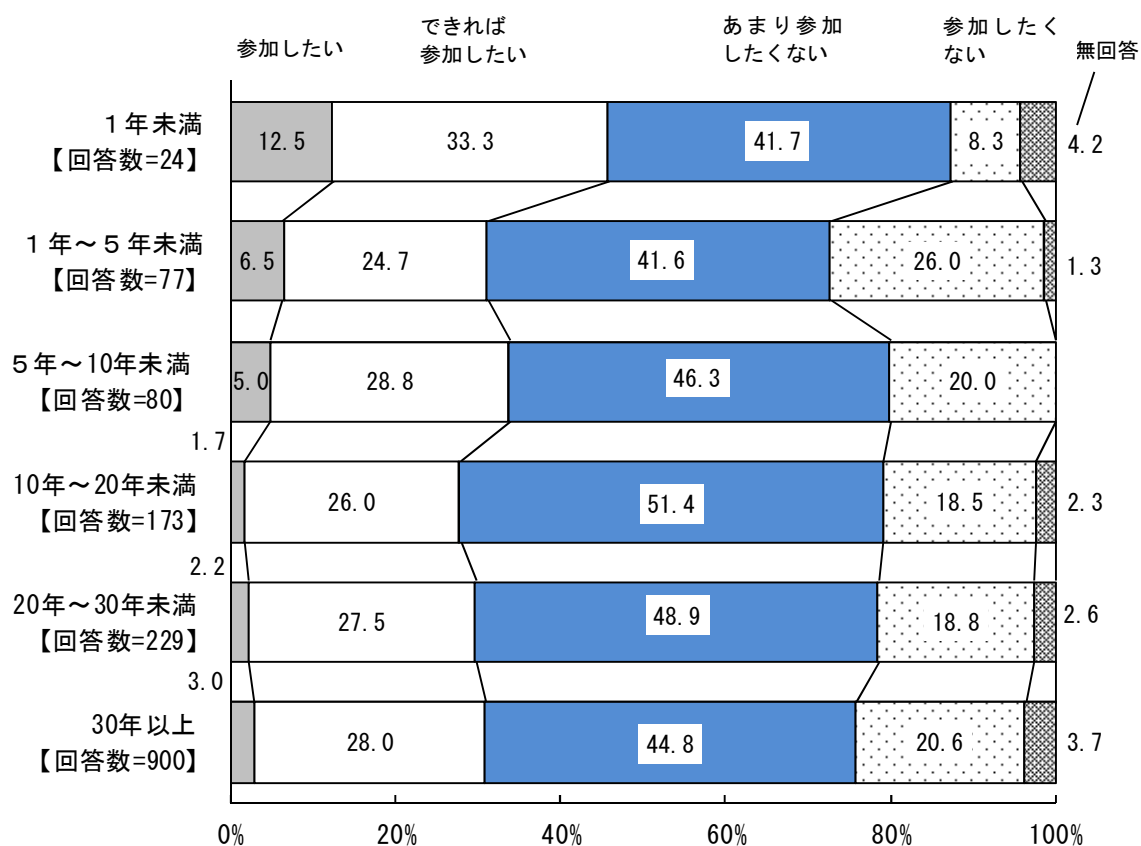
景観をよくするまちづくり活動への参加意向をたずねた。「あまり参加したくない」が46.0%と最も高く、次いで「できれば参加したい」が27.7%、「参加したくない」が20.0%、「参加したい」が3.2%となっている。“参加意向”（「参加したい」（3.2%）＋「できれば参加したい」（27.7%））は30.9%となっている。（図 4-17）

図 4-18 年代別 景観をよくするまちづくり活動への参加意向



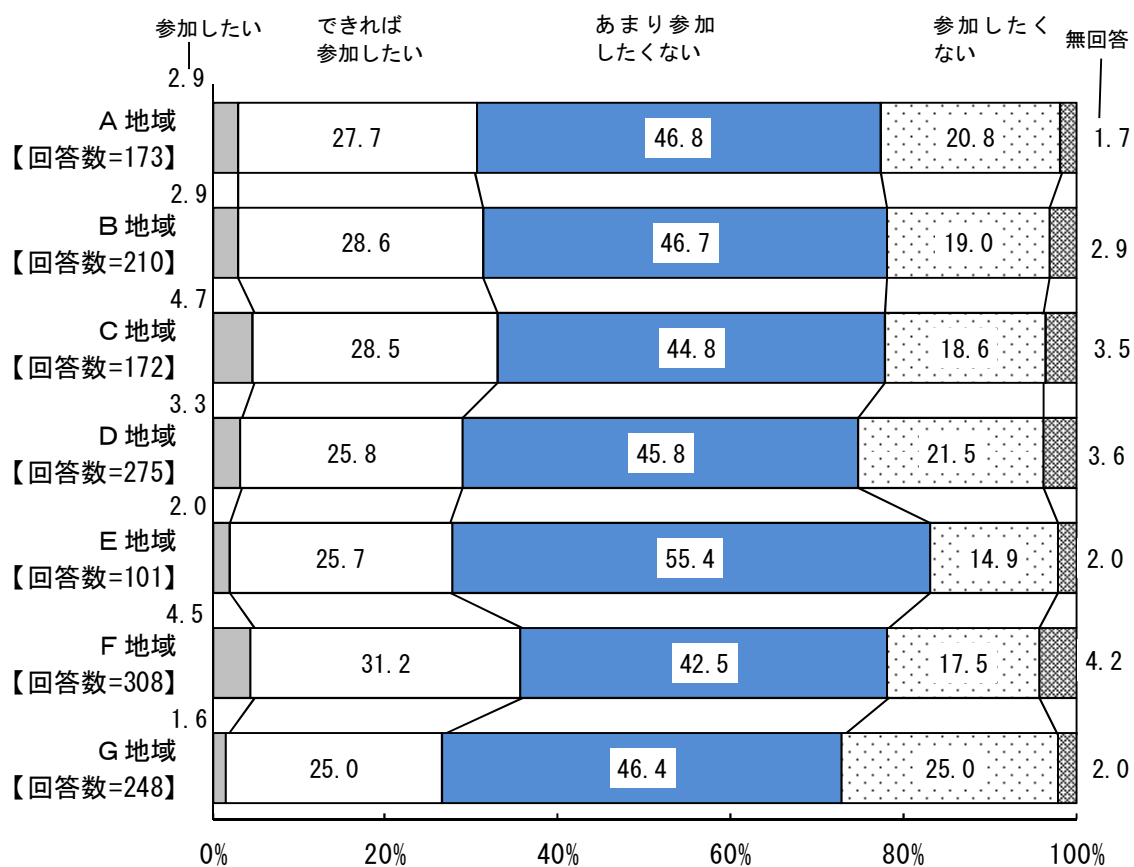
年代別にみると、『30歳代』で「参加したくない」が28.4%と最も高くなっている。一方、『70歳以上』では“参加意向”（「参加したい」（3.2%）＋「できれば参加したい」（29.4%））が32.6%と他の年代に比べ最も高くなっている。（図 4-18）

図 4-19 居住年数別 景観をよくするまちづくり活動への参加意向



居住年数別にみると、『1年未満』で“参加意向”（「参加したい」（12.5%）＋「できれば参加したい」（33.3%））が45.8%と全体（30.9%）に比べ14.9ポイント上回っている。一方、『1年～5年未満』では「参加したくない」が26.0%と他の居住年数に比べ最も高くなっている。（図 4-19）

図 4-20 地域別 景観をよくするまちづくり活動への参加意向



地域別にみると、『F 地域』で“参加意向”（「参加したい」（4.5%）＋「できれば参加したい」（31.2%））が 35.7%と最も高く、次いで『C 地域』で 33.2%、『B 地域』で 31.5%と続いている。一方、『G 地域』では「参加したくない」が 25.0%と他の地域に比べ最も高くなっている。（図 4-20）